

「重点支援地方交付金」 活用に関する要望書



令和 7 年 6 月 12 日、公明党市議団で岩谷市長
へ提出しました。

政府は「重点支援地方交付金」の活用により、
物価高騰等の影響を受ける住民や事業所を支援
するための対策を講じることを決定しました。

この交付金は、地域の実情に応じた柔軟な活
用が可能であり、生活に直結する支援を早期に
実行していくことが求められています。つま
ましては、市民生活を守る為の具体的な取組みを
早急に実施して頂くよう要望致します。

記

1. 地元産米等を活用したお米の支給
2. 給食費の物価高騰分支援
3. 自治会・町内会・商店会等の街路灯支援
4. 水道基本料金への支援



令和 7 年 6 月定例会一般質問



SDGs3. すべての人に健康と福祉を



SDGs10. 人や国の不平等をなくそう

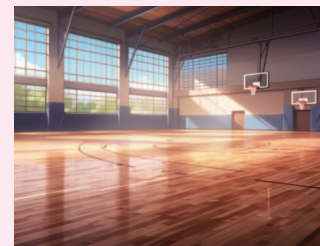
1. 小学生の夏休みの居場所づくりについて

荒木 現在の小学生の夏休みの居場所として、どのような所があるのかお伺いします。

答弁 夏休みに冷房があり児童が利用可能な場所としては、児童センターや市民センター、図書館などがあります。

荒木 千代田区では夏休み期間中冷房完備の小学校体育館を子どもの遊び場として開放しております。
春日部市でも夏休み期間中でも小学校体育館を遊び場に開放して頂きたいがいかがでしょうか。

答弁 現在校長の裁量による体育館の開放は行っていないですが、令和 7 年度放課後こども教室において使用する予定の小学校があります。



SDGs3. すべての人に健康と福祉を

2. 医療的ケア児の支援について

荒木 本市に設置されている、埼玉県医療的ケア児等の地域センターの役割についてお伺いいたします。

答弁 県が医療的ケア児等の相談窓口と市町村支援を担う施設として 4 か所に設置。「地域センターともに」は市内の社会福祉法人が埼玉県より事業を受託し本人やご家族はもちろん学校や事業所などご相談を受けております。

荒木 医療的ケア児の支援の充実のために協議会を設置して頂きたいと思いますがいかがでしょうか。

答弁 まずは、自立支援協議会の中で連携を深めてまいります。



SDGs11. 住み続けられるまちづくりを

3. 居住支援協議会伴走支援プロジェクトについて

荒木 本市の住宅確保要配慮者に対する取組みについてお伺いいたします。

答弁 生活困窮者自立支援窓口にて相談を受け生活困窮者自立支援制度を活用して対応、また住居確保給付金の支援等の居住支援を行っております。

荒木 国は、自治体に居住支援協議会の設置を令和 7 年 10 月に努力義務としておりますが、本市の考えをお伺いいたします。

答弁 福祉部と土地整備部が調整しながら、調査、研究を行ってまいります。